

即効投資戦略

持続力はないが、なんとなく努力相場をしたら株が上がるぐらいにはなっています。問題は今日は「売る気満々」の状況で、そこを買い主体が買いに来るかどうか。アーケンやムラキといった固有型は特にそれが求められたりします。メディシノバだって、買い主体が買っていたらいいですが半分逃げたい強気に見えたり、煽りがツイッター族や評論家だから、主体じゃないですよ。この株式は米国の株の値段は絡むから、日本だけじゃ形成できない部分があるとせば簡単ですが、そう思わない投資家も多いですから。

こんな感じで今日は皆がばたばたする「売りたい強気」の日でして、それが「売らなきゃ良かった」と思わすような流れが欲しいんですよ。そうした感じが欲しい動きは期待しかなんですが、それが出来たら面白いでしょう。まあ、傷が深い市場は得てしてそういう事がないのですが、指数でそれが出来たら抜群でしょう。

NYが下がっても日本株が堅いというのは先の講演で話した、日米間格差でペアトレードの手仕舞いだと思います。なんとなく理由付けて解釈していますが、実際はそんな物。米国ヘッジの配当金換金が始まったと見て良いでしょう。そうした手仕舞い、買いも多いが売りも多く、日本は本当におもちゃになってたんだという気がします。

そうした落ち着いた市場にラッキーにもなってくれたんだから、ここで材料株透かしたいのが投資家。でも、それ越えて強い形にならないとつまらないんです。今日も材料株志向です。

9517イーレックスは昨日失速。誰かがずっと売っていたような感じで、買い支えが全く効かなかった印象。しかし、チャート見られたら判るようにこの位置での売りはずっと出ていますから、どこかで切れた時に早いと思うんですよ。こうした物をしんぼう強く貯めて行きましょう。

4392FIGは合併してから少し反発がありましたが、もう一丁伸びが無い企業。モバイルクリエイティブはアナリスト受けは良かったが合併してから比較が難しくなったり、なじみが薄くなってしまったという経緯から。こうした企業は次の段階でのリバウンド期待で変わることが多く、昨日も何度か買いが入っていました。

4980デクセリアルズは旧ソニーケミカルで、宇宙関連などで良く動く株式。先の決算で大きく落ち込んだ数字は、円高警戒などから少しナーバスに進んだ経理や新商品の為の研究費など。同社はライフサイエンス事業が伸び始めているし、今は資金オイル段階でしょう。思惑が進んでいるから逆張りです。

6532ベイクレントは好業績なのにだらだらと下げ続け、とうとうPERが12倍台へ。得てして多いのが好業績故に発表待ちで売り逃げを狙う機関投資家が多く、今回は市場が弱くその好業績が仇になったという感じ。同社のような企業は中途半端に玉が多く、資金量が必要なために買い難かったもの。その割に機関投資家とか多く、処分を手間取ったという事でしょう。